

里海コラム

Vol.1
2023.04

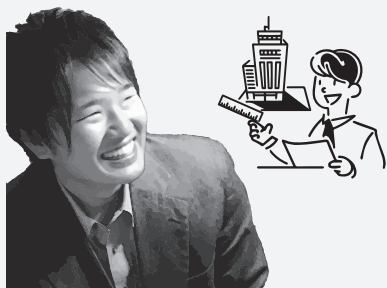
SATOUMI COLUMN

江田島市のかげがえのない地域資源を多くの人に知ってもらい
生かしていく社会システムが出来上がることを目標とし
世界に発信するためのキーワードである”里海”を探求していきます！

プロセス：里海暮らし→里海連携→里海拠点

里海とは？

人と自然の関わり合いによる循環構造によって、
文化が醸成され、環境の好循環が起きる沿岸海域



地域おこし協力隊 - 守本怜矢
二級建築士・宅地建物取引士
さとうみ科学館附属

1994.05.02 尾道市向島出身
大学時代：中山間地域における
古民家と地域コミュニティの研究
2018-2019：江田島市沖美町における
海上レストラン事業企画設計担当
2019-2022：建築事務所で店舗設計
施工管理・CG制作を経験後、現職
県立広島大学経営管理研究科在籍

地元尾道のまちづくりによって、
町が元気になる様子を見て育ち
自分も夢あふれる楽しいまちを
作る人になりたいと志し建築の道へ
大好きな瀬戸内海をもっと世界に
発信したいと日々奔走している。

はじめまして、守本怜矢です！

2022年度より、江田島市地域おこし協力隊里海ナビゲーターに
就任いたしました、守本怜矢と申します！

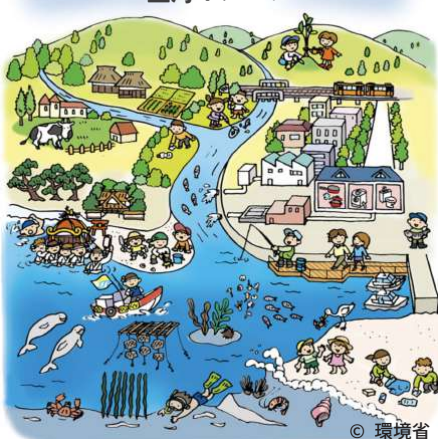
学生時代より建築やまちづくりを学んでおりいつかもっと町が好きに
なる仕組みを作りたいと建築事務所や変わったベンチャー企業での
挑戦・実績を積み、昨年度ようやく現場で当事者として動くことが
できる地域おこし協力隊に就任することができました。

現在は、大柿町深江にあるさとうみ科学館にて、日本の中でも条件が
揃った場所でしか享受できない、貴重な地域資源である”里海”を
町のキーワードとして、江田島市にたくさんある恵みをきちんと
定義し位置付けることで、より魅力として連携・発信を行える
社会システムを作っていきたいと考えています。

これまで、さとうみ科学館が20年間、この環境を生かして
自然科学分野の学びを提供してきたこの江田島市だからこそ、
その分野を超えた学びや体験を発信していけるのではないかと
考えていますので、是非みなさんお気軽にお声掛けください！

↓昨年度は、20周年を記念したイベントを共同で制作させていただきました！こだわりましたw

里海イメージ



さとうみ科学館開館20周年記念(特別展)
「よもぎとの自然 作品コンクール」歴代優秀受賞作品展
無料入場

20th Anniversary

さとうみ水族館

373 年の歴史を誇る 373 種の魚類を展示

5月16日(土) - 5月30日(日)

さとうみ科学館 11月19日(土) - 11月23日(日)

さとうみ科学館にて開催

平日 9:30~17:00 (最終入場 16:30まで)
土日祝日 10:00~17:00 (最終入場 16:30まで)

世界の貝類展

その多様性と美の世界

寄贈より実現した
約130種類の貝の企画展

入場料 無料

令和4年10月1日(土)~12月23日(金)

さとうみ科学館にて開催

平日 9:30~17:00 (最終入場 16:30まで)
土日祝日 10:00~17:00 (最終入場 16:30まで)



里海のいろは

概念が広く奥深い里海ってどんなところなんだろうか

里海の定義ってどうなっているの？

人間の手で陸域と沿岸域が、一体的・総合的に管理されることにより“物質循環機能”が適切に維持され、高い生産性と生物多様性の保全が図られるとともに、人々の暮らしや伝統文化と深く関わりあう沿岸海域
海と山が近くてゆたかになった場所



文化

人々の暮らしと
自然の関わりあい

海

環境

生命機能による
環境の好循環

里海ってどんな要素があるの？

右図は環境省が提示している里海のイラストで、上流の森や農業によって培われた様々な栄養分が河川を通じて海に養分が流れだし、海の生き物が多様化し、人の手によって生産性も豊かになっています。

それらの恩恵を受けながら、神社仏閣などの文化や海でのアクティビティや食文化、借景を望んで癒されるリラクゼーション要素などが培われている一方で、生活排水といったマイナスの人的影響も与えています。



© 環境省

あとがき

筆者自身が現在進めている活動や取り組みに対する思い
今後やっていきたいことなどをつらつら書いてみます。

この4月から2年目に差し掛かった地域おこし協力隊ですが、嬉しいことに最近では地域の方から「さとうみ(科学館)の人よね!？」と気軽に声をかけていただけることも増えてきました。

江田島では、いろいろな取り組みをされる地域の方も多く、僕自身もやっていきたいということで、先月のえも博においてビーチクリーンのイベント内で広島湾の模型を使った、海ごみ×まちをテーマにワークショップをさせていただきました。子どもたちが楽しく学べる町になっていくことが楽しみです！

